DAIREI

取扱説明書

縦型無風スーパーフリーザー

型式 SD-521

目　次	ページ
安全のため必ずお守り下さい	1〜3
各部の名称と働き	4
据え付けるときは	5〜6
お使いになる前に	6〜8
操作の手順	8
操作部について	9〜10
お手入れの仕方	11
故障かな？と思ったら	12
移動・移設するときは	13
仕　様	13
こんなときには……	14
保証とアフターサービス	15

ご使用の前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みになり正しくお使い下さい。
この取扱説明書は製品保証書も兼ねておりますので、大切に保管して下さい。

安全のため必ずお守り下さい

本製品および取扱説明書に使用したマークは、次のことを意味します。
このマークの付いた取扱注意文は、製品を安全に正しくお使いいただき、
あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

注意事項は“警告”“注意”で記載されていますが、誤った取扱いをしたときには、死亡や重症などの重大な結果に結びつく可能性が大きいものを“警告”“注意”の欄にまとめて記載してあります。

しかし、その他の記載した事項でも、状況によっては重大な結果になる可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

マークの意味

警告・注意

感電注意

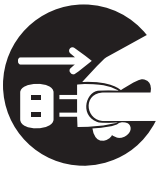
爆発注意

禁止

接触禁止

分解禁止

厳守事項


電源プラグをコンセントから抜け

必ずアース線を接続せよ

※お使いになっている製品を譲渡されたり貸与されるときは、新しい所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つところに添付してください。

（正しくお使いになるために）〔警　告〕

●据付けは、販売店または資格のある専門業者に依頼してください。ご自分で据付け工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。

●据付け工事は、重量に十分に耐えるところに確実に行ってください。強度不足や取り付けが不完全な場合は、製品の転倒・落下により、ケガの原因になります。

●アース工事を行ってください。アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）

●電源は専用コンセントを使用し、電源コードは途中で接続したり延長コードの使用・タコ足配線をしないでください。感電や発熱・火災の原因になります。

●屋外で使用しないでください。雨水のかかる場所で使用されますと、漏電・感電の原因になります。

●湿気の多いところや、水のかかり易い場所に据付けないでください。絶縁低下から漏電・感電の原因になります。

●製品に直接水をかけたり、水を使って洗ったりしないでください。ショート・感電の原因になります。

●濡れた手で電源プラグなどの電気部品には、触れないでください。またスイッチ操作をしないでください。感電の原因になります。

●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたりしないでください。また重いものを載せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、刃の根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電・火災の原因になります。

●漏電ブレーカが作動した場合には、販売店または資格のある専門業者にご相談ください。無理な電源の復帰を行うと感電・火災の原因になります。

●扉にぶら下がったり棚や引き出しに乗ったりしないでください。扉の脱落や製品転倒によるケガまたは漏電・感電の原因になります。

●揮発性・引火性のあるものは庫内に入れないでください。爆発や火災の原因になります。

●酸やアルカリは、庫内に入れないでください。故障の原因になります。

●この製品には、可燃性の冷媒が使用されていますので、修理が必要になりましたら、必ず当社までご連絡ください。

●当社関係者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。異常動作してケガをしたり、修理に不備があると感電・火災等の原因になります。

（正しくお使いになるために）〔警　告〕

●製品の異常時は運転を停止して電源プラグを抜くか、元電源を切ってください。異常のまま運転を続けると感電・火災などの原因になります。

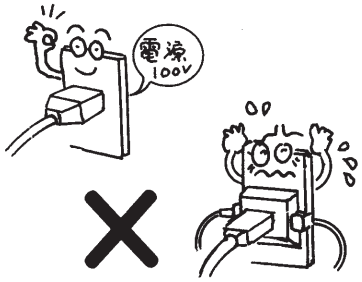
●移設は、販売店または資格のある専門業者にご相談ください。据付け不備があると水漏れ・感電・火災などの原因になります。

●製品の使用を一時的に中止して保管する場合は、幼児が遊ぶ場所を避け、扉を密閉できないようにしてください。幼児が閉じ込められる原因になります。

●廃棄は専門の業者に依頼してください。放置しますと幼児が閉じ込められるなど、事故の原因になります。

コンセントは単独で使う

分岐コンセントは、発熱などの原因となり危険です。

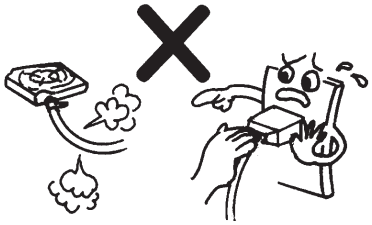


引火しやすいものは入れない

爆発する危険があります。

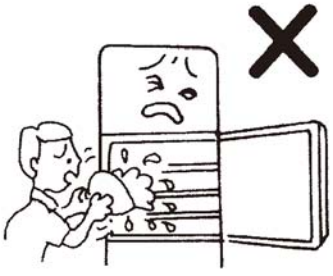
ガス漏れに気が付いたら

冷凍庫に触れずにガスの元栓をしめて換気して下さい。電源プラグを抜いたりすると火花により爆発する危険があります。



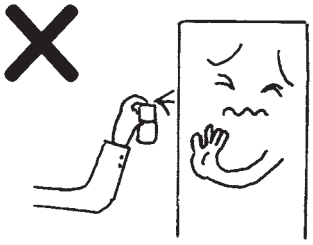
水をかけない

電気部品に水がかかると、漏電や感電の原因になります。



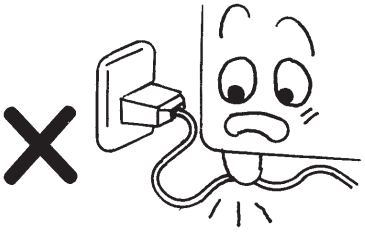
可燃性スプレーや引火しやすいものは近くで使わない

引火する危険があります。

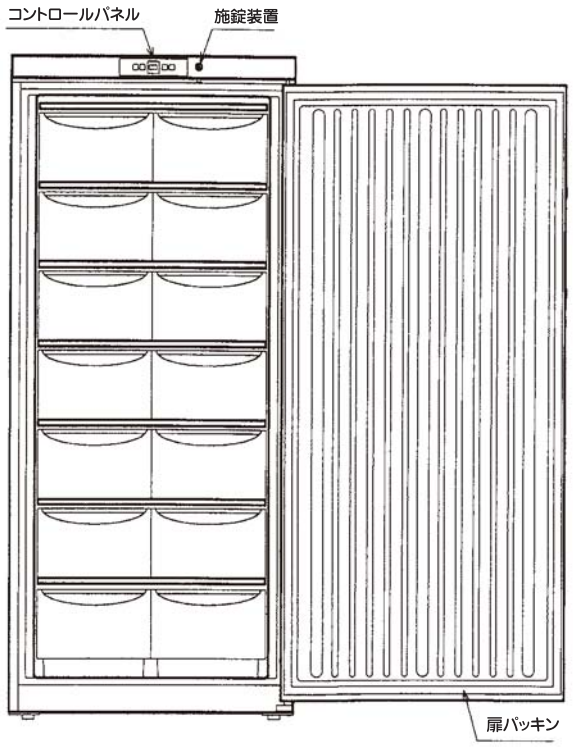


電気コードを製品の脚や備品などで踏まない

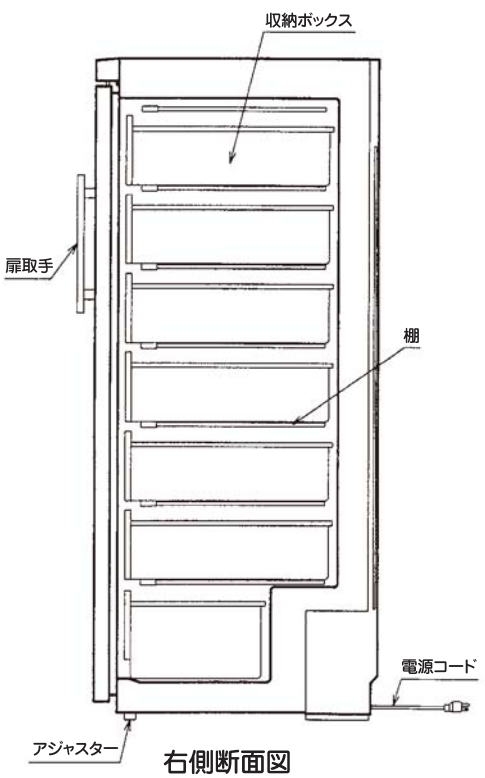
漏電やコードが焦げるおそれがあります。



各部の名称と働き



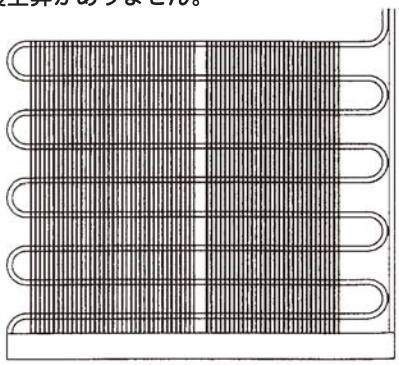
正面図（扉開時）



右側断面図

冷凍庫の特長

●上下の棚から直接冷凍する棚直冷方式です。
●各棚にセットされた収納ボックスは冷気の流出を防ぐとともに、物の出し入れが簡単にできる引き出し式です。
●霜取装置が付いていませんので霜取りによる定期的な温度上昇がありません。



●棚冷却器
各棚に配された冷却パイプにより、各段の収納ボックスは安定した冷凍保存をします。

棚が冷却器になっていますので霜が棚に付いてきます。必ず木製かプラスチック製のヘラ等で霜をかきとってください。放置しておきますと収納ボックスが引き出せなくなることがあります。
棚に霜がたくさん付いた時は、中の保存物を出し、電源プラグを抜いて庫内を掃除してください。

棚の霜をとる時には、ドライバーや刃物等の先端がとがった物を使用しないでください。棚板に冷却パイプが配管してありますので、パイプにキズがつくと庫内への冷媒漏洩の原因となり、故障や事故につながります。酸やアルカリは、庫内に入れないでください。棚冷却器が腐食され、庫内への冷媒漏洩の原因となり、故障や事故につながります。

据え付けるときは

据付けは販売店または、資格のある専門業者に依頼してください。
ご自分で据付け工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災の原因になります。

熱気、湿気の少ないところに

●直射日光やガスレンジなどの熱影響を受けますと冷却力が悪くなったりします。
●湿気や水がかかったりしますと、絶縁が悪くなったり、サビたりします。

周囲にすき間をあけて

●すき間がないと冷却力が弱まり、故障や電気代のムダになります。
●背面は最低15cm以上、左右は5cm以上（出来れば片側は開放）、上面は30cm以上あけて設置してください。

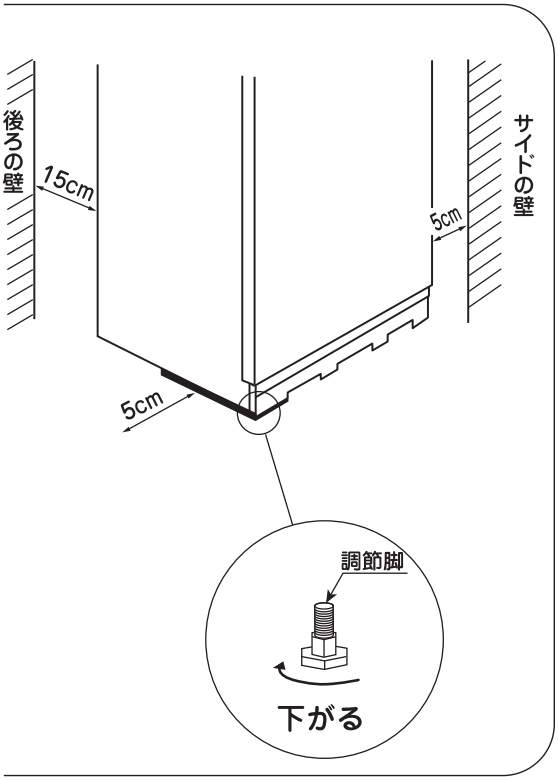
床が丈夫で水平なところに

●調節脚を矢印の方向に回して床に着け、安定させます。不安定な据え付けは、騒音や振動の原因になると共に、扉の閉まりが悪くなります。

●床面が一段低く窪みになっている所や、その周辺への設置は行わないで下さい。
万一冷媒漏れが起きた時に冷媒が停滞し、火元があると火災を起こす原因になります。

●窓等が無く、締め切りになってしまう様な換気の出来ない部屋や、地下室への設置は行わないでください。万一冷媒漏れが起きた時に冷媒が停滞し火元があると火災を起こす原因になります。
ただし、床面に近い位置に排気設備がある場所を除きます。

●製品を設置した事で、閉鎖空間（デッドスペース）が出来ない所に設置してください。



漏電遮断器について

●水気の多いところや湿気の多いところに据え付ける場合は、漏電遮断器を設置することが法律で定められています。

（注）漏電遮断器は定格容量15A・定格感度電流30mA高速型を使用してください。

感電防止のためアースを

●本製品に付属されているアース線を、必ず接続してください。

●アースが不完全な場合は感電の原因となります。

●アースがない場合は電気工事者によるD種接地工事が必要です。

次のようなところにアース線を接続しないでください。

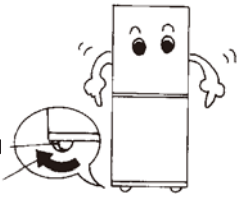
●水道管・ガス管（爆発、引火の危険）

●電話線のアースや避雷針（落雷のとき危険）

お使いになる前に

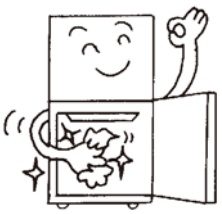
1 床は丈夫で水平なところに据え付ける

左右の高さを水平にし前を後より1cm程高くして接地する。



2 部品を取り付け、庫内を掃除する

冷凍庫の棚・扉の取手などを取付け、湿らせた柔らかい布で拭きます。

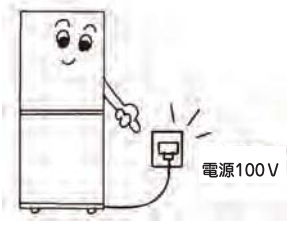


3 じゅうぶん冷えてから保存品を入れる

プラスチックのにおいは、庫内が冷えるとなくなります。

4 専用コンセントに接続する

電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用・タコ足配線をしないでください。



場所を移動して使用される場合は、移動後30分間は電源を入れないでください。故障の原因になります。

常温のものを保管する場合は少量ずつ

当製品は、保冷を目的としております（元々冷えているものを継続的に冷やす）。よって、常温のものを多量に庫内へ入れると、一時的に温度が上昇し、警報が作動する場合があります。やむを得ず、常温のものを庫内へ収納する場合には、少量ずつ数回に分けて、冷えた事を確認しながら収納するようにしてください。

また、常温の蓄冷剤や保冷剤を多量に庫内へ入れても、同様の現象が生じます。蓄冷剤や保冷剤は、低温環境を長時間保持できる利点がありますが、その一方で、冷えるまでにもかなりの時間を要し、庫内に多量に入れると、製品にかなりの負担が掛かります。よって、蓄冷剤や保冷剤は極力保管しないようにしてください。やむを得ず保管する場合は、少量にしてください。

（必ず次の事をお守りください。）〔警　告〕

市販の袋入り寒冷剤（硝安。尿素を含む）は庫内に入れないでください。中身がもれると錆びや故障の原因になります。

エーテル・ベンジン・アルコール・プロパンガス・接着剤などの揮発性、引火性のある薬品およびその類似品は絶対に庫内へ入れないでください。爆発や火災などの原因になります。

冷凍庫内の保存物や容器（特に金属製のもの）および庫内壁には、濡れた手で触れないでください。凍傷の原因になります。

冷凍庫にはビンやカン類を入れないでください。中身が凍って割れ、ケガの原因になります。

（必ず次の事をお守りください。）〔警　告〕

周囲温度が5℃～35℃以外のところで使用しますと、故障の原因になります。

ラッカーペイントなど強燃性のスプレーや揮発性・引火性のある薬品およびその類似品は製品の近くで使用しないでください。スイッチの火花などで引火し発火の原因になります。

製品の近くでガス漏れが発生した場合、まずガスの元栓を閉めて換気してください。引火爆発を防ぐため、製品やコンセントには手を触れないでください。

製品に直接水をかけたり、水を使って洗ったりしないでください。ショート・感電の原因になります。

濡れた手で電源プラグなどの電気製品には触れないでください。また、スイッチ操作をしないでください。感電の原因になります。

電源コードを傷付けたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたりしないでください。また、重いものを載せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源プラグを抜くときは、プラグを持っておこなってください。コードを引っ張って抜くと芯数の一部が断線して発熱・発火の原因になります。

電源プラグの抜き差しによる製品の運転・停止は行わないでください。感電やショートの原因になります。

電源プラグを抜いたときは再び差し込むまで10分以上の時間をおいてください。すぐに差し込むと冷凍機に負担がかかり、故障の原因になります。

（必ず次の事をお守りください。）

〔警　告〕

- 電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、刃の根元まで確実に差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
- 漏電ブレーカーは定期的に動作確認をしてください。漏電ブレーカーを故障のまま使用すると、漏電のとき作動せず、感電の原因になります。
- 漏電ブレーカーが作動した場合には、販売店または資格のある専門業者にご相談ください。無理な電源の復帰をおこなうと感電・火災の原因になります。
- 製品の上には、ものや水を入れた容器を置かないでください。落下しケガをしたり、こぼれた水で電気部品の絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。
- 運転中は機械室内に手を入れないでください。高速回転中のファンモーターや高温の冷凍機に触れてしまうと、やけどやケガの原因となります。
- 扉にぶら下がったり、引き出しに乗ったりしないでください。扉の脱落や製品転倒によるケガまたは漏電・感電の原因になります。
- 製品の上に乗ったり、ものを載せたりしないでください。転倒・破損・落下などによりケガの原因になります。
- 空気の吸込口や排出口に指や棒などを入れないでください。ファンが高速回転していますのでケガの原因になります。
- 長時間使用しない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。ほこりが溜まって発熱・発火の原因になります。
- 車輌・船舶などに備品として使用しないでください。
- 冷却回路に損傷を与えないこと。
- 庫内で電気機器を使用しないこと。

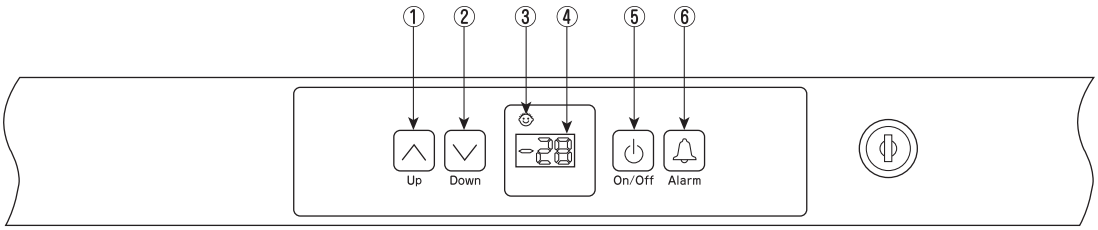
操作の手順

1．電源プラグをコンセントに差し込んでください。
2．コントロールパネルの電源スイッチを押してください。温度表示が点灯し運転を開始します。
電源投入時の庫内温度が0℃より高い場合は、温度表示が“--”と点滅表示し、冷やされて0℃以下になると数字で表示します。表示の点滅は、設定温度に対して+2℃まで冷やされれば解除され、以後点灯表示となります。
3．ＵＰまたはＤＯＷＮスイッチを押してゆき、数字をお好みの設定温度に合わせてください。
設定中は設定温度が点滅表示し、約5秒間の無操作で庫内温度表示に戻ります。
庫内温度表示中にＵＰまたはＤＯＷＮスイッチを1回押す事で設定温度の確認が出来ます。約5秒間の無操作で庫内温度表示に戻ります。
設定温度は-14℃～-45℃まで表示しますが、この製品の使用温度は-14℃～ー30℃ですので、この温度範囲内でご使用ください。
4．運転を停止させる時は、電源スイッチを長押ししてください。温度表示が消灯し運転を停止します。

運転停止後、再運転するときは、必ず10分以上の時間をおいてください。
すぐに再運転すると冷凍機に負担がかかり、故障の原因になります。

操作部について

コントロールパネル



■各部の名称と機能

①ＵＰスイッチ ―― 各設定時の数値繰上げスイッチです。
②ＤＯＷＮスイッチ ―― 各設定時の数値繰下げスイッチです。
③キーロックランプ ―― キーロック設定中に点灯します。
④温度表示部 ―― 庫内温度を表示します。
⑤電源スイッチ ―― 長押しで電源の入／切を行います。
⑥アラームスイッチ ―― 警報ブザー作動時に押すとブザーが鳴り止みます。
長押しでキーロック・輝度調整メニューへ移ります。

●工場出荷設定値は－28℃です。
●温度表示部は庫内温度を表示しますが、ＵＰまたはＤＯＷＮスイッチを1回押すと設定温度を表示します。設定温度表示後約5秒経過すると、再び庫内温度表示へ戻ります。
●庫内温度が＋1℃以上では数字表示せず、“--”と表示されます。0℃以下より数字表示します。
●電源投入時の庫内温度が、設定温度に対して大きく差がある場合、表示が点滅します。
差が＋2℃以内まで到達すると点灯表示となります。

運転停止後、再運転するときは、必ず10分以上の時間をおいてください。
すぐに再運転すると冷凍機に負担がかかり、故障の原因になります。

表示温度

温度表示部の表示温度と庫内の実測温度は、温度差が生じますのでご注意ください。

実測温度

設定温度	庫内上部2段	庫内中部3段	庫内下部2段
－28℃	－24℃～－29℃	－27℃～－30℃	－26℃～－30℃
－25℃	－22℃～－27℃	－25℃～－28℃	－22℃～－28℃
－20℃	－18℃～－24℃	－21℃～－25℃	－18℃～－22℃
－15℃	－13℃～－19℃	－15℃～－20℃	－12℃～－14℃

※上記値は周囲温度＋30℃無負荷時ON－OFF動作における最高値と最低値の実測値です。
※小数点以下四捨五入。
※製品個体差がありますので目安と考えて下さい。
※冷やし過ぎにご注意下さい。

警報機能

警報装置は収容物の保護/省エネの為にはたらく機能ですが、警報音を一時的に解除することができます。

扉開放警報

扉が開いた状態で60秒経過すると警報ブザー（ビープ音3回繰り返し）が作動し、扉を閉めれば解除されます。
ただし、開放時に温度上昇警報が作動した場合は、扉を閉めても解除されません。その場合、アラームスイッチを押すと警報音を解除できます。

温度上昇警報

庫内温度が上昇した時に警報ブザー（ビープ音4回繰り返し）が作動します。
警報は、設定温度に対し+4℃上昇した時点から20分間再び冷却されなかった場合に作動します。
アラームスイッチを押すと警報音を解除できます。
常温以上の収容物や常温の収容物を大量に庫内へ収納した場合、扉を長時間開けていたり頻繁に開け閉めした場合などは、庫内温度が上昇し警報が作動する事がありますのでご注意下さい。

キーロック

キーロックを設定すると、設定温度の変更や電源の入/切の操作が無効になります。

ロック方法

1．アラームスイッチを長押しすると、表示部にＣと点滅表示されます。
2．Ｃの状態でアラームスイッチを1回押すと、Ｃの右側に0または1と表示されます。
3．ＵＰまたはＤＯＷＮスイッチを押して、Ｃの右側の数字を1にします。
4．表示がＣ１の状態でアラームスイッチを1回押すと、キーロックランプが点灯し、ロックされます。

●ロックの解除方法は、上記のロック方法手順でＣ1をＣ0に設定すれば、キーロックランプが消灯し、ロックは解除されます。（Ｃ：キーロック設定　0：ロックしない　1：ロックする）
●設定を終えて庫内温度表示へ戻すには、電源スイッチを1回押すか、約2分間の無操作で戻ります。

輝度調整

表示の明るさを5段階で調節します。

調整方法

1．アラームスイッチを長押しすると、表示部にＣと点滅表示されます。
2．ＵＰまたはＤＯＷＮスイッチを押して、表示をｈにします。
3．ｈの状態でアラームスイッチを1回押すと、ｈの右側に1～5の数字が表示されます。
4．ＵＰまたはＤＯＷＮスイッチを押して、1～5の内の、お好みの明るさに合わせてください。
（ｈ：輝度調整　暗い←1・2・3・4・5→明るい）

●設定を終えて庫内温度表示へ戻すには、電源スイッチを1回押すか、約2分間の無操作で戻ります。
●扉を開けた時、スイッチを操作した時、警報出力時には、一時的に輝度が明るく（設定5）になります。
扉を閉めた後や、スイッチ操作後、警報解除後、約60秒経過すると設定された輝度へ戻ります。

お手入れの仕方

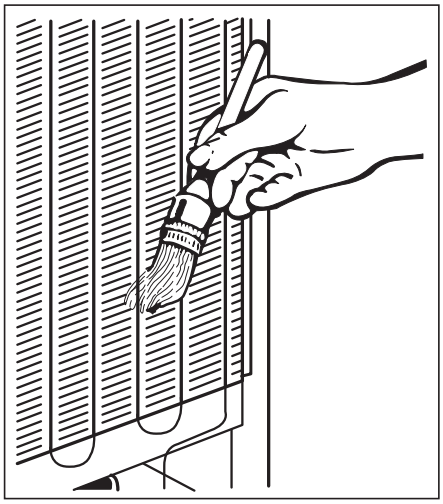
清　掃

清掃する前には必ず電源プラグを外し、保存物を出してください。
扉を開けて庫内の霜を完全に溶かしてください。

●冷凍庫の扉、収納ボックス、棚、などを、中性洗剤を少し溶かしたぬるま湯で拭いてください。
その後布で拭き取り、扉を開けたまま乾かしてください。みがき粉は使用しないでください。

●定期的に扉パッキンを水で拭き、乾かしてください。
油やグリス等でお手入れしますと、破れてしまいますのでご注意ください。

●冷凍庫の外側は市販のつや出しを使用してください。
つや出しが庫内のプラスチック部品に触れないようにご注意ください。



裏側コンデンサー

●裏側のコンデンサー、機械室内、ファンモータ等にほこりなどが溜まっている場合は、電気掃除機やブラシなどを使って取り除いて下さい。ほこりやゴミが溜まると冷却能力が低下しますので、少なくとも年に1度は必ず掃除してください。
また、コンデンサーは運転中熱くなっています。必ず電源を切り、しばらく経ってから作業してください。

コンデンサーや冷凍機は熱くなっています。
やけどをすることがありますので、触れないようにご注意ください。

電気部品に水がかからないようにご注意ください。
漏電や故障の原因になります。

次のようなものは使わないでください。

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・弱アルカリ性洗剤・ワックス・熱湯・酸・たわしなど。
これらのものは、塗装面やプラスチックを痛めます。特にアルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤はプラスチックの表面を黄変させることもあります。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

故障かな？と思ったら

製品の異常時は、必ず運転スイッチをOFFまたは元電源ブレーカーをOFFにし、そのままの状態でご連絡ください。
電源プラグは絶対に抜かないでください。
当社関係者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造をしないでください。
異常動作して、ケガをしたり、修理に不備があると感電や火災の原因になります。

次の事をお調べください

全く冷えないとき

●電源プラグが抜けていませんか？
●ヒューズやブレーカーが切れていませんか？
●停電ではありませんか？

音がうるさいとき

●床はしっかりしてますか？
●据え付けが悪く、がたついていませんか？
●背面が壁などに当たっていませんか？

よく冷えないとき

●設定温度が希望温度に調節されていますか？
●直射日光が当たったり、近くに高温発熱物などがありませんか？
●常温のものを多量に入れたり、扉をひんぱんに開けていませんか？
●保存物を詰めすぎていませんか？
●周囲の風通しは良いですか？

■以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

型　　式……本体正面に記載
故障状態……できるだけ詳しく

これは故障ではありません

冷凍庫の前面や側面が熱く感じる

●露付防止パイプや放熱パイプを内蔵しているためで、保存物の貯蔵には影響ありません。

扉を閉めた直後、すぐに扉を開けようとすると扉が重く感じる、開かない

●庫内に入った空気が急に冷やされて、庫内の圧力が一時的に庫外より低くなるためです。
扉を無理に開こうとすると取手を傷めますので、しばらく時間を置いてから開けてください。

外側に露が付く、庫内に霜・氷・露が付く

●周囲の湿度が高いとき、扉の開閉回数が多いとき、水分の多い保存物を入れたときに、露などが付く事があります。乾いた布で拭き取ってください。

●庫内の棚が冷却器になっていますので、棚に露や霜が付きます。
霜は木製かプラスチック製のヘラでかきとってください。
霜が厚くなった時は、電源プラグを抜いて自然解凍してください。

移動・移設するときは

移設は販売店または、資格のある専門業者にご相談ください。据付け不備があると水漏れ・感電・火災などの原因になります。

製品を移設するときは、転倒に十分気をつけてください。ケガの原因になります。

製品を移動するときは、電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを傷つけないように移動してください。コードの破損により、感電・発火の原因になります。

製品を移動するときは、保存物を取り出してください。落下によるケガの原因になります。

移動や移設のときは、製品を倒さないでください。故障の原因になります。

本製品の移動時や搬入時に、本体を傾けた場合は6時間以上、寝かせた場合は12時間以上、水平な状態を保った場合でも2時間以上おいてから電源を入れてください。

仕様

製品名	縦型無風スーパーフリーザー
型式名	**SD-521**
温度	−14℃～−30℃
庫内容量	約472ℓ
外形寸法	W749×D800×H1,725mm
有効寸法（収納ボックス）	上段 12 個　W276×D508×H138mm
	下段　2 個　W257×D324×H198mm
外装	高級仕上鋼板　白色アクリル樹脂焼付塗装
内装	硬質樹脂
断熱材	硬質発泡ポリウレタン
棚／引き出し	固定棚 6段／引き出し 14個
冷却器	鉄製ワイヤーチューブ直冷式
凝縮器	ワイヤーチューブ式
冷媒	R-600a
除霜方式	電源OFFによる自然解凍
電源	AC100V・ 50/60Hz
消費電力	124／136W
消費電流	2.9／2.48A
温度調節／表示	デジタル式
警報装置	ブザー報知式（温度上昇警報・扉開放警報）
付属品	鍵 2 本・除霜用ヘラ 1 本
重量	約 108kg

※上記冷却機能は、周囲温度＋30℃、湿度 60%、直射日光を受けない無負荷時の値です。
※消費電力・消費電流値は、周囲温度＋30℃、湿度 60%、直射日光を受けない無負荷安定時の値です。
※製品はたえず改良をおこなっていますので、予告なしに仕様を変更することがあります。
※寸法表記は設計時の値であり、製造時に誤差が生じることがあります。

本製品の改造はしないでください。感電・火災の原因になります。

こんなときには…

停電したときは

●扉の開閉をできるだけ少なくしてください。
●新たな保存物の貯蔵は、庫内の温度を高くするので避けてください。

長時間使わないときは

●カビが生えたり、においがこもったりしないよう、庫内を掃除し、2～3日間扉を開けて乾燥させてください。

冷凍庫を捨てるときは

幼児が閉じ込められると危険です。必ず次の事を守ってください。
●扉取付金具、扉パッキンを外す。
●幼児が遊ぶ場所に捨てない。
●廃棄は専門の業者に依頼する。
●廃棄時は必ず専門の業者に可燃性冷媒が使用されている事を伝えてから依頼してください。

塗装面に傷がついたときは

放っておくとサビが発生しますので、早めに処置してください。
《簡単な処置方法》
サビは紙ヤスリで落してから、
●小さな傷はシールを貼る。
●大きな傷は防水性のある壁紙を貼る。

保証とアフターサービス

（必ずお読みください）

保証について

●この商品は保証書付です。

本書16ページの保証書の規定に従って保証させて頂きます。記載内容をご確認頂き、大切に保管してください。

●保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

修理を依頼されるとき

12ページの内容に従ってご確認頂き、直らない時は安全のため電源プラグを抜いてください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って対応させて頂きます。修理のご依頼はお買い上げの販売店か、お近くの弊社までご連絡ください。

●保証期間が過ぎているときは

ご希望により、有料にて修理を承ります。お買上げの販売店か、お近くの弊社までご連絡ください。

アフターサービスでお困りの場合は

お買い上げの販売店か、お近くの弊社へお問い合わせください。

株式会社ダイレイ

■本社サービス　TEL03-3836-3483　FAX03-3836-3547
■東北営業所　TEL022-762-6912　FAX022-762-6913
■北陸営業所　TEL0776-64-3151　FAX0776-64-3161
■大阪営業所　TEL06-6338-3351　FAX06-6338-8119

愛情点検	●長年ご使用の製品の点検を!		
	こんな症状はありませんか	●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●電源コードに深いキズや変形がある。 ●焦げくさい臭いがする。 ●本機の床面にいつも水が溜まっている。 ●ビリビリと電気を感じる。 ●その他の異常や故障がある。	▶お願い　故障や事故防止のため、必ず電源プラグを抜き、点検や修理をご相談ください。

お客様メモ サービスを依頼されるときに便利です。	お買い上げ日	年　月　日	型　式　本体正面に記載
	販売店名	電話（　　）　－	

製 品 保 証 書

この度はダイレイ製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。
お買い求め頂いた製品に、弊社の責めに帰する製造上の責任により故障が生じた場合は、1年間に限り無償にて修理させて頂きます。

弊社は製品の出荷履歴等を、製品固有のシリアルNo.（製造番号）にてコンピュータ管理しております。修理をご依頼頂く際は製品本体に貼り付けてあるシール（横置き型製品は本体右側面、縦型製品は庫内左側面、受注生産品等の大型製品は背面）に記載してあるシリアルNo.をお知らせ下さい。

但し、保証期間内でも次の場合は有料修理になります。

①.誤った取扱いに起因する故障及び損傷。
②.製品を改造したり、不当な修理をしたことにより発生した故障及び損傷。
③.据付後の移動や輸送による故障及び損傷等、また、故障の原因が本製品以外に起因する場合。
④.火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
⑤.機能上影響のない単なる感覚的現象による修理改造を要求される場合（音、振動、操作フィーリング等）。
⑥.車両、船舶などに、備品として使用した場合に生じた故障及び損傷。

《その他の注意事項》

Ⅰ．本証は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.
※但し、離島などの一部地域を除きます。
Ⅱ．機械の故障による保存物の品質低下、腐敗等に対する保証、及び営業保証はいたしませんのでご了承ください。
Ⅲ．この保証書は、弊社の関連会社あるいは公認販売会社から購入した場合に適用されます。

《プライバシーポリシー》

弊社はお客様の個人情報を、製品のご相談への対応や修理、及びその確認等に利用させて頂き、これらの目的の為に内容の記録を残すことがあります。尚、下記の場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供致しません。

1) お客様から同意を頂いた場合。
2) 修理を弊社の協力会社へ委託する場合。
3) 法令に基づき、司法機関や行政機関から法的義務を伴う要請を受けた場合。
4) その他正当な理由がある場合。

株式会社 ダイレイ
東京都文京区湯島３―１９―４
TEL（03)3836―３４８１
FAX（03)3836―３５４７

製造販売元

株式会社 ダイレイ